

診察台における転落防止対策のお願い

平成15年3月、静岡県においてゴールデンハムスターが診察台から転落し、苦しんだあげく5日後に死亡するという痛ましい事故が起きました。事故当時、診察台上に囲いとなるものはなく小動物用のケージも使われていませんでした。そのハムスターは転落の衝撃により意識障害、あごの骨折、運動機能障害を受けました。しかしこれは、ほんの10cm高さの囲いがあれば防げた事故でした。また、その事故を起こした病院では直ちに事の重大性を認識し転落防止対策をとりました。

同じような事故が今までにも全国で発生しています。是非、貴院でも転落防止対策をとって下さいますようお願い申し上げます。

決して貴院を信用していないのではありません。むしろその逆で、ハムスターのように小さくてすばしこい動物の診療にも親身になって診てくださると信じてこそそのお願いです。より安全な診療体制を望む私たちの期待に応えてくださると信頼しているからこそそのお願いです。安全対策というのは「万が一に備えた保険」なのです。

どうか私たちの意図をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

ハムスター愛好家有志一同